

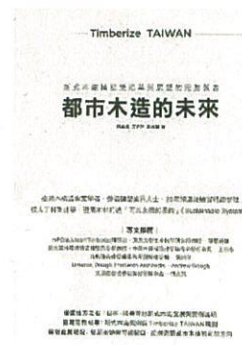
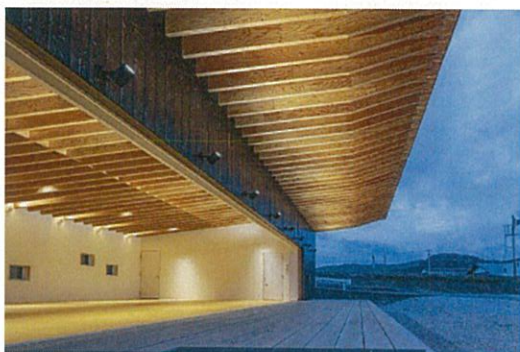
JAPAN FUKUI Wood meeting Day

2021/ 1 /22

14:00～Start (台湾時間)
15:00～Start (日本時間)

「team Timberize. Neo Wood seminar」

台北TDMC 7階 ホール2



●講師

- ・山田 敏博 氏(建築家/team Timberize理事)
- ・方尹萍 (建築家)
- ・蔡 孟廷 (現任國立臺灣科技大學建築系副教授)

●司会：凌健星先生

●テーマ 14:00～15:30

「都市木造の可能性 ～木を新しい材料としてとらえる～」

日本の都市木造を牽引するTimberizeの活動、
最新の木造建築と家具のデザイン、日本の都市木造を紹介します。

「台湾の都市木造について」

Timberize TAIWANの展覧会や出版をはじめとする活動、
台湾の都市木造の最新事情を解説します。

「講師によるトークセッション・書籍紹介」

日本と台湾の都市木造について、共通点と違いを明らかにし、
これからの新しい木造建築の可能性を探します。

山田 敏博 (建築家)

NPO法人 team Timberize 理事
株式会社 HUG 代表取締役
1973年 福井県生まれ。
関西大学工学部建築学科卒。
株式会社山本理頭設計工場勤務を経て、
1999年にHUGを設立し、建築や家具の設計デザインを中心に活動中。共著に「都市木造のヴィジョンと技術」。



方尹萍 (建築家)

台湾の台北に生まれ、18歳の時に建築の旅を始める。東京/ロンドン/バルセロナ、パリ、台北間の生活。10年以上の建築の旅の後、さまざまな企業の業務を経験し、伊藤俊夫建築設計事務所、中村卓智建築設計事務所、Da Mo United Architectsで勤務。すべてが国際協力プロジェクトである。2012年、Adamas Architect Ateliersを設立するために台湾に戻る。



蔡 孟廷

現任國立臺灣科技大學建築系副教授、成大土木系、成大建築研究所結構組畢業、東京大學建築専攻博士(腰原研究室)。曾任新加坡新建設計(NSIAP)専案設計師、維也納工業大學短期研究員、國立臺北科技大學建築系助理教授。現在、国立台湾科技大学建築専攻の助教授として、台湾に木造建築を広げるために、研究やTimberize Taiwan展覧会を活動している。



「FUKUI WOOD MAN Presentation」

●福井県産材の紹介 15:45～17:30

強さと美しさを兼ね備える福井県産材の特長をご紹介します。

●福井県産材を使った商品プレゼンテーション

- ・株式会社 巨勢・サンク・STYLE OF JAPAN・株式会社 セルフネン
- ・株式会社 立平木工所・中西木材株式会社・南部木材
- ・有限会社 ニューチップ・株式会社 古崎・ファニチャーホリック
- ・MARVELECORPRATION・美山町森林組合



【来場者プレゼント】

世界最大級の展示会アンビエンテで人気投票1位を獲得したスタイルオブジャパンの著「OEDO」をアンケートにお答えいただいた方にプレゼント!



定員：100名

参加費：無料

応募方法：事前予約

対象：建築士・デザイナー・企業限定

JAPAN FUKUI

主催：ふくい県産材販路拡大協議会
協力：TDMC 台北設計建材中心